

IX. 教 職 課 程

1. 集計データから分かること

教職課程科目に対する、学生による授業評価は、本学全体におけると同様に平成18(2006)年度から実施している。

結果を見た場合、「Q1 私はこの授業によく出席している」では、出席率 90%以上が 82.49% を占め、平均 4.76 となっている。昨年同様に部門別ではトップで、前年よりもさらに 0.05 ポイント上回っている。学生の授業への出席は、学習効果を高めるための最も基本的な課題であり、おおむね良好な結果が得られているといえよう。

一方で、単に授業に出席しているだけでは、とりわけ教職課程の目ざす中等教育の教員としての高い資質の育成という点では不十分であり、学生の主体的な授業への意欲を引き出せているかが問われなければならない。この点で、「Q2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)」では、平均 3.87 で、部門別で 2 位となっている。

さらに、授業を受けた結果、学生がそれをどう評価しているのかという点では、「Q10 総合的に見てこの授業は高く評価できる」が、平均 4.14 で、部門別で 3 位となっている。ただし、この平均値は前年より 0.05 ポイント低下している。

以上から見たとき、おおむね良好な授業評価を学生から得てはいるが、資格取得を目指す学生が受講している部門であるので当然の結果ともいえる。現状に満足することなく、より充実した授業を目指したい。

2. 今後の授業改善に向けて

学生による授業評価の実施は、授業に対する問題点を解決していく糸口になり得るものであり、今後も、学生による授業評価を継続していくが、教職課程として授業改善にそれをどう活かすのかを、引き続き議論していく。

教職課程では21年度から教育実習 I (実習事前講義) を3年時に集中講義方式で行うほか、新たに「教育課程論」を必修科目として開設する予定である。前者については、教職課程内部から発案された授業改善の具体的な取り組みであるが、後者については、文部科学省の指導で新規に開設することになった科目である。「教育課程論」の開設によって教職課程の授業体系が改善されることは確かであるが、新たな必修科目が課されることで、教職課程履修に対する学生の負担感が一層高まることは間違いない。このことが教職課程履修希望者の減少を引き起こさないよう、新たな工夫を重ねていく必要があると考えている。



学習院大学 平成19(2007)年度 授業評価アンケート 集計結果

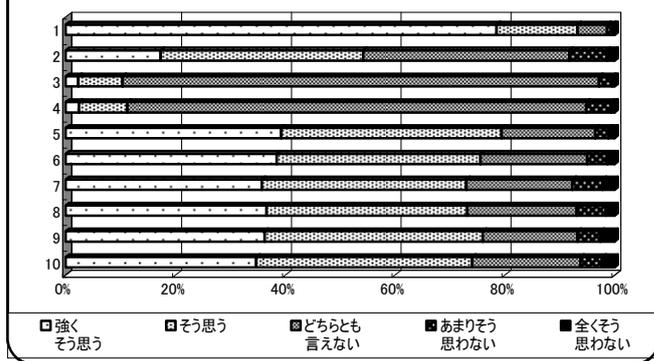
部門名 教職課程

	合計	総履修者数	回収率
回収数	1,261	1,857	67.91%

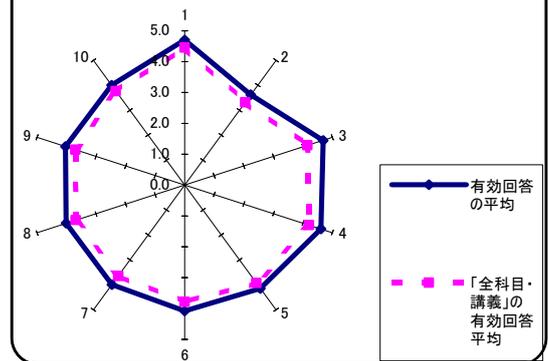
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース							科目ベース			
			5	4	3	2	1	無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	981	184	67	12	5	12	1,261	4.70	0.650	4.71	0.151
		77.80%	14.59%	5.31%	0.95%	0.40%	0.95%	100.00%					
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	216	460	468	85	18	14	1,261	3.62	0.898	3.65	0.338
		17.13%	36.48%	37.11%	6.74%	1.43%	1.11%	100.00%					
	3	この授業のレベルについて 5:高すぎる 4:やや高すぎる 3:適切である 2:やや低すぎる 1:低すぎる	29	101	1,083	29	6	13	1,261	4.68	0.874	4.67	0.268
		2.30%	8.01%	85.88%	2.30%	0.48%	1.03%	100.00%					
	4	この授業を進める速さについて 5:速すぎる 4:やや速すぎる 3:適切である 2:やや遅すぎる 1:遅すぎる	31	110	1,044	56	8	12	1,261	4.61	0.938	4.60	0.250
		2.46%	8.72%	82.79%	4.44%	0.63%	0.95%	100.00%					
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	491	502	213	30	14	11	1,261	4.14	0.861	4.20	0.393
		38.94%	39.81%	16.89%	2.38%	1.11%	0.87%	100.00%					
6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	481	465	243	46	16	10	1,261	4.08	0.914	4.11	0.394	
	38.14%	36.88%	19.27%	3.65%	1.27%	0.79%	100.00%						
7	教員は理解しやすい授業を行っている	446	466	241	69	27	12	1,261	3.99	0.983	4.05	0.505	
	35.37%	36.95%	19.11%	5.47%	2.14%	0.95%	100.00%						
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	457	457	249	66	20	12	1,261	4.01	0.960	4.09	0.477	
	36.24%	36.24%	19.75%	5.23%	1.59%	0.95%	100.00%						
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	453	497	216	52	32	11	1,261	4.03	0.965	4.07	0.398	
	35.92%	39.41%	17.13%	4.12%	2.54%	0.87%	100.00%						
10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	431	488	245	49	28	20	1,261	4.00	0.952	4.07	0.452	
	34.18%	38.70%	19.43%	3.89%	2.22%	1.59%	100.00%						
「講義」 「語学」 のみ	11	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	258	360	406	144	54	39	1,261	3.51	1.083	3.62	0.562
		20.46%	28.55%	32.20%	11.42%	4.28%	3.09%	100.00%					
12	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	391	470	297	50	13	40	1,261	3.96	0.907	4.02	0.400	
	31.01%	37.27%	23.55%	3.97%	1.03%	3.17%	100.00%						

「全員回答(1~10)」における有効回答の割合



「全員回答(1~10)」の有効回答における平均比較





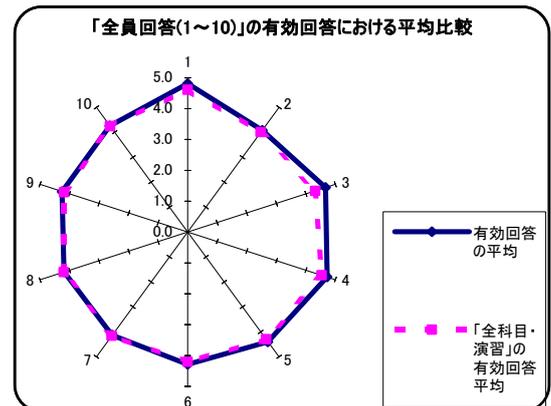
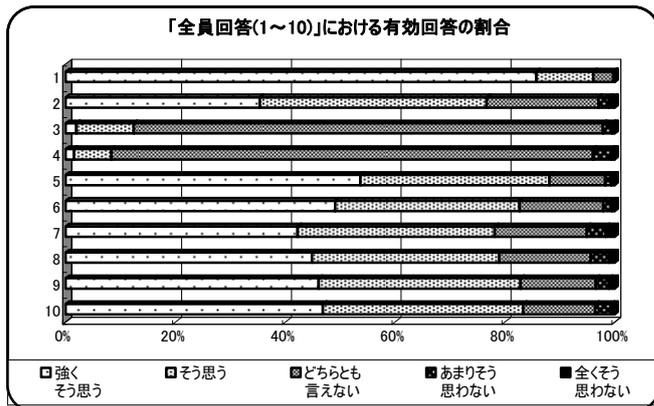
学習院大学 平成19(2007)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 教職課程

	合計	総履修者数	回収率
回収数	1,523	1,822	83.59%

形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5 強く そう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない	無回答				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	1,294	157	54	3	1	14	1,523	4.82	0.492	4.78	0.209
			84.96%	10.31%	3.55%	0.20%	0.07%	0.92%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	532	622	306	29	15	19	1,523	4.08	0.847	4.12	0.415
			34.93%	40.84%	20.09%	1.90%	0.98%	1.25%	100.00%				
	3	この授業のレベルについて 5:高すぎる 4:やや高すぎる 3:適切である 2:やや低すぎる 1:低すぎる	30	158	1,289	25	7	14	1,523	4.66	0.873	4.64	0.397
			1.97%	10.37%	84.64%	1.64%	0.46%	0.92%	100.00%				
	4	この授業を進める速さについて 5:速すぎる 4:やや速すぎる 3:適切である 2:やや遅すぎる 1:遅すぎる	23	103	1,324	50	9	14	1,523	4.71	0.814	4.71	0.343
			1.51%	6.76%	86.93%	3.28%	0.59%	0.92%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	811	520	153	17	9	13	1,523	4.40	0.762	4.43	0.342
			53.25%	34.14%	10.05%	1.12%	0.59%	0.85%	100.00%				
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	741	507	230	24	7	14	1,523	4.29	0.815	4.34	0.321	
		48.65%	33.29%	15.10%	1.58%	0.46%	0.92%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	637	542	253	52	24	15	1,523	4.14	0.924	4.23	0.465	
		41.83%	35.59%	16.61%	3.41%	1.58%	0.98%	100.00%					
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	677	514	252	50	15	15	1,523	4.19	0.897	4.29	0.412	
		44.45%	33.75%	16.55%	3.28%	0.98%	0.98%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	696	555	207	36	15	14	1,523	4.25	0.850	4.32	0.312	
		45.70%	36.44%	13.59%	2.36%	0.98%	0.92%	100.00%					
10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	704	547	197	43	10	22	1,523	4.26	0.841	4.33	0.377	
		46.22%	35.92%	12.93%	2.82%	0.66%	1.44%	100.00%					
「演習」 「語学」 のみ	13	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	635	468	254	45	15	106	1,523	4.17	0.906	4.18	0.544
			41.69%	30.73%	16.68%	2.95%	0.98%	6.96%	100.00%				
14	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	588	502	281	30	16	106	1,523	4.14	0.883	4.21	0.477	
		38.61%	32.96%	18.45%	1.97%	1.05%	6.96%	100.00%					



相関係数表 部門名 教職課程
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12
Q1	1											
Q2	.249(**)	1										
Q3	.0034	.0019	1									
Q4	.0013	.065(**)	.564(**)	1								
Q5	.104(**)	.318(**)	.105(**)	.135(**)	1							
Q6	.091(**)	.330(**)	.115(**)	.142(**)	.675(**)	1						
Q7	.056(**)	.383(**)	.241(**)	.281(**)	.655(**)	.662(**)	1					
Q8	.072(**)	.339(**)	.200(**)	.259(**)	.596(**)	.594(**)	.772(**)	1				
Q9	.124(**)	.420(**)	.192(**)	.216(**)	.598(**)	.542(**)	.667(**)	.631(**)	1			
Q10	.137(**)	.438(**)	.237(**)	.283(**)	.678(**)	.622(**)	.777(**)	.713(**)	.778(**)	1		
Q11	.0021	.301(**)	.146(**)	.232(**)	.469(**)	.438(**)	.608(**)	.597(**)	.509(**)	.623(**)	1	
Q12	.081(**)	.300(**)	.189(**)	.228(**)	.540(**)	.523(**)	.630(**)	.600(**)	.568(**)	.661(**)	.686(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

* 相関係数は5%水準で有意(両側)です。

相関係数表 部門名 教職課程
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q13	Q14
Q1	1											
Q2	.245(**)	1										
Q3	.0014	.0045	1									
Q4	.003	.080(**)	.474(**)	1								
Q5	.069(**)	.266(**)	.073(**)	.115(**)	1							
Q6	.070(**)	.307(**)	.075(**)	.133(**)	.636(**)	1						
Q7	.079(**)	.389(**)	.198(**)	.213(**)	.605(**)	.620(**)	1					
Q8	.076(**)	.354(**)	.133(**)	.199(**)	.510(**)	.521(**)	.757(**)	1				
Q9	.088(**)	.388(**)	.086(**)	.106(**)	.530(**)	.514(**)	.627(**)	.572(**)	1			
Q10	.109(**)	.440(**)	.161(**)	.172(**)	.623(**)	.607(**)	.780(**)	.699(**)	.761(**)	1		
Q13	.087(**)	.335(**)	.109(**)	.087(**)	.431(**)	.484(**)	.548(**)	.513(**)	.504(**)	.586(**)	1	
Q14	.058(**)	.336(**)	.103(**)	.075(**)	.508(**)	.523(**)	.600(**)	.553(**)	.563(**)	.644(**)	.649(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

* 相関係数は5%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルについて
- Q 4 この授業を進める速さについて
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q 11 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q 12 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 13 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 14 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた